

いのち  
人権が高める生の豊かさを

第71号

令和元年(2019年)  
6月機関紙



# 公益社団法人 鳥取県人権文化センター

〒680-0846 鳥取県鳥取市扇町21番地 鳥取県立人権ひろば21ふらっと内  
(TEL) 0857-21-1712・21-1713 (FAX) 0857-21-1714  
(E-mail) t-jinken@tottori-jinken.org (HP) https://tottori-jinken.org

## 人権学習会にHOPE<sup>★</sup>を! — 人権学習教材「HOPE!!」を開発しました —



「HOPE!!」を活用した研修会の様子  
詳しくは次のページへ▶

### おすすめ 人権学習教材「HOPE!!」とは

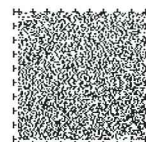
「HOPE!!」は、“障がい”と“人権”について演習等を交えて学べる学習教材です。学習会等の企画にあたり、次のような思いを持っておられる方におすすめです。

- 「『障がい』を社会(みんな)の問題として考えたい」
- 「『差別』や『平等』とはどういう意味か理解を深めたい」
- 「障がいのある人が社会参加できる方策を具体的場面から考えたい」
- 「『合理的配慮』の考え方や進め方について理解したい」 など。

このたび、当センター研修員が実際の学習会の場にでかけ、本教材にある学習活動の1つを実践させていただきました。そのときの様子や参加者の意見などを次ページから紹介します。



★右のシンボルは「SPコード」と言い、活字の文字情報をコード化したものです。  
読み上げ装置をあてると、音声で情報が読み上げられます。





# HOPE! 実践しました。

日：2019年5月14日  
対象：鳥取市面影地区人権啓発  
推進協議会役員研修会  
参加人数：7人

## 実践した学習活動

### 「チャレンジ!安全・楽しい夏祭り」

ねらい

障がいのある人が十分に社会参加できる方策を、具体的な場面から考えてみましょう。

事例

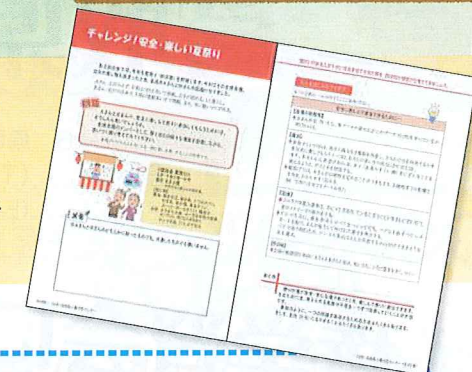
ある自治会では、今年も夏祭りを開催します。今日はその企画会議。当日の催し物も決まったとき、住民のAさんとBさんの話題になりました。

Aさん：目がみえず、日常は白杖を用いて移動。点字が読める。1人暮らし。

Bさん：足が不自由で、日常は電動車いすで移動。また、手に軽いマヒがある。

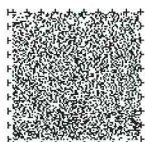
参加者の皆さんには、祭り企画会議のメンバーになってもらい、事例のAさんとBさんが他の住民と一緒に安全に楽しんで祭りに参加できるための方策を、あらかじめ設定した祭りの企画内容に沿って考えてもらいました。

グループごとに検討し、ふせん紙でアイデアを出した後、全体で共有しました。



共有したアイデア  
(一部)

- 【受付場所】 祭り会場と地続きで段差がない所に設置する。
- 【会場案内】 点字が盛り込まれた案内チラシも用意する。
- 【会場移動】 移動しやすいように、屋台等の間隔を広くする。
- 【焼き鳥屋】 ケガをしないよう串の先端を切っておく。
- 【飲食時】 スプーンやフォーク等使いやすい食器を選べるよう準備しておく。
- 【輪投げ屋】 輪に鈴をつけて投げた位置が分かるようにする。輪をかける目標物に仕掛けをして、輪がかかったら音が鳴るようにする。
- 【ビンゴ大会】 参加者全員が点字のカードを使う。呼ばれた番号はどの点字か、点字の一覧表等を参考に照合する。





## 研修後の感想 (参加者より)

- ❖自分が思ったり考えたりしたこと以外のことが多くあった（点字を参加者全員が体験する発想）。
- ❖二班の内、一つの課題に対する迫り方が真反対なことがあり興味深かった。「特別策」という視点から、UD（ユニバーサルデザイン）的な策の考え方をよりしていきたい。日頃、いかに“マジョリティ”の側に立っているかがよく分かった。地域の課題を見つめ、すべての人が参加できる会にしていきたい。
- ❖企画する立場なので、行事を通して考えていくことは具体的な場面で意識して企画できそうな気がしました。いろいろな意見を聞いて、「なるほど」と思われることが多く、あっという間の時間でした。 など。

提案されたアイデアの中には、「AさんとBさんのためだけでなく、他の住民をふくめて「みんなが楽しめる」企画のアイデアもありました。

また、ワークを通じて、自分たちの地域の状況を改めて見つめ直す機会になったようです。

「HOPE！」には、この他の学習活動も掲載しています。各地の学習会にぜひご活用ください。

\*本教材をご入り用の方は、センターまでお問い合わせください。

## 講師派遣承ります

「HOPE!」を使った学習会に講師を派遣します。

詳しくはセンターまでご連絡ください。

講師派遣担当：岡、中尾

## 気になる 言葉

## レインボー消費

～「性のあり方は多様である」ことを前提とした経済活動～

性のあり方（セクシュアリティ）は、「男性」と「女性」の2つに分けられるものではなく多様に存在します。近年、LGBT（\*）など、性的マイノリティの人々も安心して生活できる社会の実現に向けて様々な変化がみられます。そんな中、「レインボー消費」という新たな消費スタイルが注目されるようになりました。

レインボー消費とは、LGBT等の人々の消費活動と、LGBT等を支援するために行われる消費活動を合わせたものと言われ、具体的には次のものが挙げられます。

- ① LGBT等の人々に対応した商品・サービス。  
例) 家族向けサービスの対象に同性カップルを含める（携帯電話各社、航空会社等）。
- ② LGBT等に対する理解や受け入れを進めようと取り組んでいる（取り組もうとしている）企業を応援するために、その企業の商品を積極的に購入する。
- ③ 同性同士のパートナーシップなどが広く認められ新しい人間関係（家族関係等）が増えることで生まれる消費（家族で共有する家や車、家族旅行等の消費）。

この経済活動に、私たちは消費者/提供者として関わることもできれば、③の消費が拡大するのに不可欠な、「性のあり方は多様であることを前提とした社会」をつくる担い手として関わることもできます。レインボー消費は、誰もが参画できる、人や社会の多様性を支持する意思を行動化した経済活動と言えます。

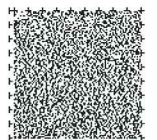
【参考】阿佐見綾香「LGBTとレインボー消費～多様化への対応が企業の競争力を決める～」

『Marketing Researcher 128号』一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会（2015）



\*LGBT … Lesbian（レズビアン）、Gay（ゲイ）、Bisexual（バイセクシュアル）、Transgender（トランスジェンダー）の頭文字を組み合わせた言葉。その人自身の性のあり方を表し、性的マイノリティの一部である。

なお、左の旗は「レインボーフラッグ」と言い、LGBT等を含む性的マイノリティ当事者や支援者が、その尊厳と権利を認め、様々な性のあり方を受入れる社会をつくるための取り組み等で象徴的に使っている。





# おしらせ

## 鳥取県立人権ひろば21 “ふらっと”

ふらっとでは、人権に関するさまざまなイベントを開催しています！

### ① 夏休み特別企画 ～子どもが学ぶ人権学習～

夏休み自由研究  
に最適!!

#### わたしのおやつ・世界のおやつ

- **日時** 7月27日(土)13時～15時  
小学4～6年生対象  
定員 15名(保護者同伴)
- **内容** 身近な“おやつ”を通して世界の食文化について学び、多様性のすばらしさや食への感謝について学ぶ。(参加型学習)
- **講師** (特活) 開発教育協会DEAR大阪  
DEAR理事・DEAR大阪所長  
佐藤 友紀さん
- **参加費** 無料
- **会場** “ふらっと”1階交流スペース



#### ユニバーサルデザインを 体験しよう!

- **日時** 7月29日(月)9時～12時  
小学4～6年生対象  
定員 20名
- **内容** UD・カラーUD学習  
UDタクシー見学・乗車体験  
街のUD探しにでかけよう!
- **参加費** 無料

申込締め切り 7月19日(金)

申し込み・お問い合わせ

ふらっと TEL 0857-27-2010  
ファクシミリ 0857-21-1714

### ② ふらっと交流スペース展示予定 (7月～9月)

- 7月 鳥取県立琴の浦高等特別支援学校生徒作品展
- 8月 鳥の劇場 活動報告写真展
- 9月 やわらかい風 パネル展



## (公社) 鳥取県人権文化センター

### 人権に関する相談

センターでは、人権に関する問題を一緒に考える相談窓口を設置しています。

#### 人権相談日

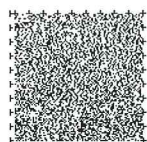
毎週水・土・日(年末・年始・祝日を除く)  
9時～17時(当日相談の受付は16時まで)

相談専用電話 0857-21-1713

ファクシミリ 0857-21-1714

#### 電子メール

t-jinken@tottori-jinken.org



### センターへの活動支援

センターの活動を理解し、応援して下さる賛助会員を募っています。

年会費 【団体賛助会員】1口 10,000円  
【個人賛助会員】1口 1,500円

#### 賛助会員への情報提供

- センター発行物の提供
  - センター機関紙(年3回程度)
  - 人権学習資料 など
- センター主催の研修会・イベントの案内